

# 大会ルール

## 1 部門及びチーム編成

### (1) 小学校低学年の部

選手…小学1年生～小学3年生、5人～9人（競技は5人以上9人以下で実施）

廻す人…2人～4人（中学生以上が望ましい）

### (2) 小学校高学年の部

選手…小学4年生～小学6年生、5人～9人（競技は5人以上9人以下で実施）

※小学校低学年の選手が加わることができます。なお、この場合、小学校低学年の部に出場した選手は出場できません。

廻す人…2人～4人（中学生以上が望ましい）

### (3) 混合の部

選手…小学生2人～4人、中学生以上3人～5人（競技は必ず小学生が2人以上、中学生以上が3人以上（うち1人は20歳以上の大入）、合計5人以上9人以下で実施）

※混合の部に出場する小学生は、他の部に出場した選手が兼ねることができます。

廻す人…2人～4人（中学生以上が望ましい）

## 2 競技ルール

（1）なわは主催者が用意します。

（2）参加者は必ず室内用運動靴を着用します。

（3）なわを廻す人は中学生以上が望ましいです。また、混合の部のみ選手と兼ねることができます。

（4）開始前に1分間の練習時間を設けます。

（5）競技は3分間を2回行います。なお、なわを廻す方向や跳び方は自由です。

（6）競技時間3分間の制限時間内であれば何度でも試技に挑戦できます。3分以内に跳び始めた試技が途中で3分を超えて有効です。（ただし、3分を超えた時から最大20分間を競技可能時間とします。）

（7）試技中に靴が脱げたら、その時点でその試技は停止となり、次の試技になります。

（8）選手の交代（人数の変更を含む）は、時間内に自由に行えます。ただし、試技中の選手の交代及び人数の増減はできません。

（9）連續して跳んだ回数で最も多いものをチームの記録とします。ただし、連續して跳べる回数は、過去最高回数（H23年度2,086回）+1回までとします。

（10）順位は、チーム記録の多いものから1位、2位、3位とします。なお、複数チームが同記録の場合は、当該チームの2番目に多く連續して跳んだ回数を比べ、多いチームを上位とします。

（11）その他、不測の事態が生じた場合は、実行委員会が協議し、その都度対処します。

## 3 表彰

各部門の第1位から第3位までを表彰します。

## 4 参加上の注意

（1）事前に実行委員会の承認を得た場合を除き、競技時間に遅刻したチームは失格とします。

（2）競技の邪魔にならないように、応援の際は選手から適切な距離を保つようお願いします。

# 大会注意事項

- 荷物は格技室に置くことができます。チームごとにまとめて置いてください。貴重品等の管理は各チームでお願いします。
- スケジュールは、試合の進行状況により変更になる場合があります。その場合は、放送等でお知らせします。
- 開会式、表彰式は全員参加です。時間になりましたらチームのメンバーを集め、速やかに並んでください。（入口から見ていちらん奥の本部席付近が先頭です）
- 練習会場はありません。体育館の外や駐車場等での練習は禁止です。各部門1回目の競技開始前に1分間の練習時間を設けます。
- 裸足やスリッパ、サンダルでの競技は禁止です。必ず室内用運動靴を履いてください。
- 応援者の方は、各コートの応援場所での応援をお願いします。他の地区の方も応援しますので、交代のご協力もお願いします。
- 競技中は大変危険ですので小さいお子さんから目を離さないようにお願いします。
- 「混合の部」に申込みをしていない地区で、本日参加を希望する地区は受付の際に本部に申し出てください。その場で全員の氏名を名簿に記入していただきます。
- 体育館で食事はできません。（水分補給は可能）  
食事は格技室でお願いします。
- ごみは必ず持ち帰るようにしてください。
- 万が一、表彰式より前にお帰りになるチームがある場合は、本部まで声をかけてください。
- スケジュールや競技についてのご不明な点は、運営委員にお問い合わせください。